

定期点検は
お買い求めの販売店にお任せください！

参考資料

「リフト事故撲滅を目指して2023Ver.」
一般社団法人日本自動車機械工具協会



「リフト・整備機器事故集計表」
一般社団法人日本自動車機械工具協会



株式会社 スギヤス

<http://bishamon.co.jp>
E-mail: sales@bishamon.co.jp

お客様相談室 製品のご質問はこちらへ

TEL.0566-53-1126

FAX.0566-53-1844

受付時間 8:00~12:00/12:50~17:00

(土・日・祝日・GW・年末年始・夏季休暇を除く)

正確な対応を行うため、電話番号通知をお願い致します。

自動車整備用リフト

安全安心 ハンドブック

Vol.5



誰一人として
事故に遭わせないために…

作業前に必ずお読みください

はじめに

このハンドブックは、
皆様の安全安心をお守りするため、
特に守って頂きたい事項をまとめた物です。
取扱説明書と共にしっかりお読み頂き、
内容をご理解したうえでリフトをご使用ください。

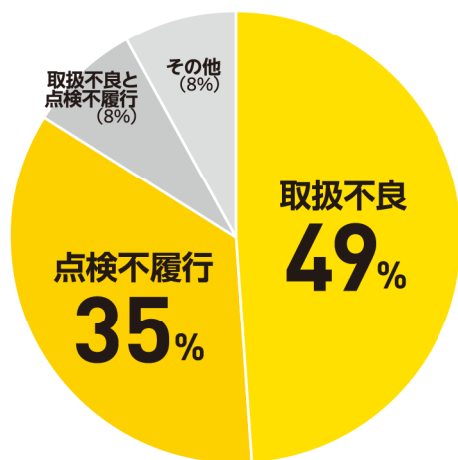


正しい使用方法と、メンテナンスをしっかり
行う事で、リフトの事故を防ぐ事ができ、

- メカニックの**安全確保**ができます!
- リフトの寿命が伸び**コスト削減**につながります!!

リフト事故はこんなに発生しています！

2013年～2022年の間にリフト事故は、
日本全国のリフト使用者の中で
172件発生しています。



一般社団法人 日本自動車機械工具協会調べ



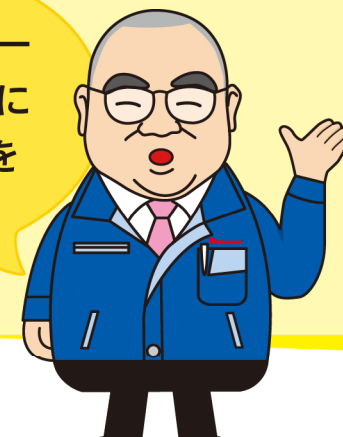
こんなに事故が発生していたんですね！

そうなんです！
その中で**人身事故が53件**、
その内**死亡事故が4件**あったんです。
しかも、原因の1位は
取扱不良なんですよ！



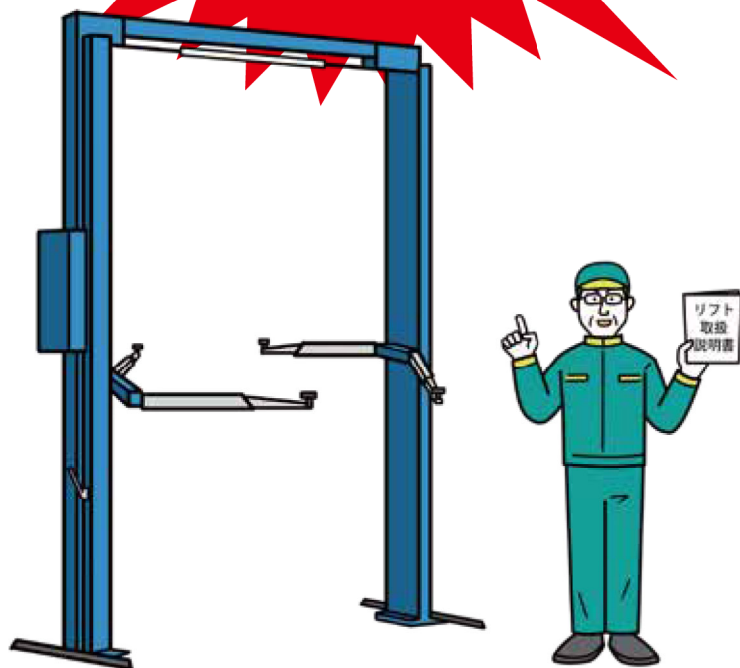
私は毎日リフトを使っていて、
取扱いには自信があるから
事故なんか起こさないよ！！

うーん、そうですかねー
まずはリフトを使う時に
守ってもらいたい事を
紹介します。



守って欲しい事

**リフトの操作は、取扱説明書を
よく読み、理解してから
ご使用ください。**



守らないと

誤った使い方が原因で、思わぬ事故につながる可能性があります。

守って欲しい事

**車両が落下しそうな時は
支えず、速やかにその場から
逃げてください。**



守らないと

落ちてきた車両の下敷きになり、重大な事故につながる可能性があります。

守って欲しい事

**複数人で作業を行う場合、
リフトの昇降操作を行う前に、
必ず声掛けを行ってください。**



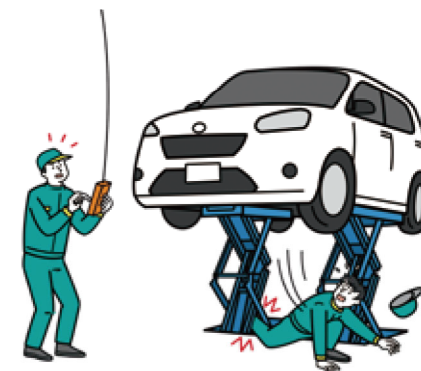
守らないと

車両やリフトに挟まれ、重大な事故につながる可能性があります。

事故例

**一緒に作業していた
同僚が重症に!!**

車両の下で、作業を行っている同僚がいた事に気付かずリフトを下降させた。しばらくすると大きな叫び声が聞こえ、見てみると同僚の体がリフトに挟み込まれていた。その後、同僚は重症でしばらく入院する事になってしまった。

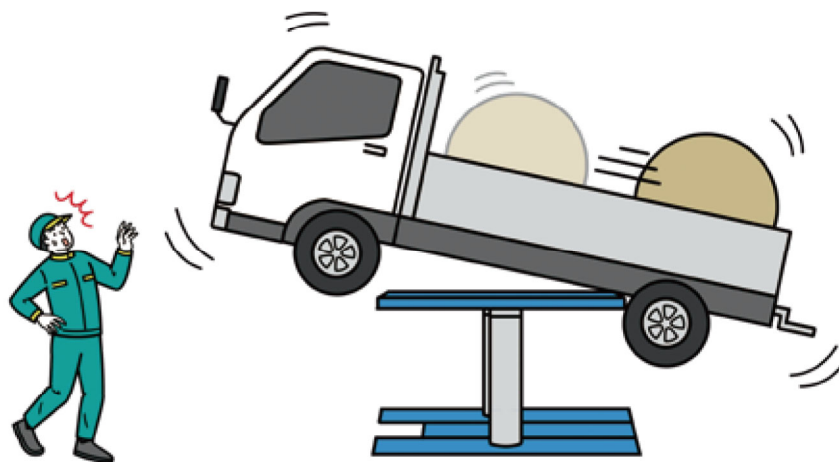


- 操作前は、リフト周囲を確認する。
- 操作時は、必ず声掛けを行う。



守って欲しい事

人や荷物を載せたまま
車両を上昇させないで
ください。



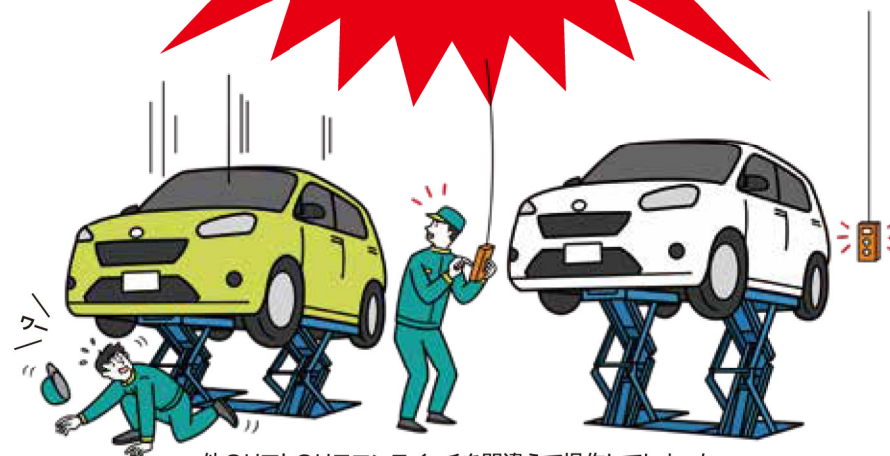
作業中、荷台の荷物が動き、荷重バランスが変化し車両が浮き上がってしまった。

守らないと

荷重バランスが変化し、車両落下につながる可能性があります。

守って欲しい事

リモコンスイッチの
間違いに
注意してください。



他のリフトのリモコンスイッチを間違えて操作してしまった。

守らないと

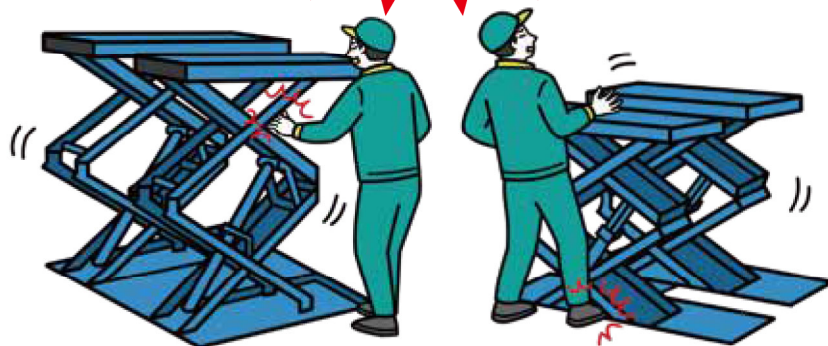
他のリフトが動き、思わぬ事故につながる可能性があります。



● 操作するリフトのリモコンスイッチが
しっかり確認してください。

守って欲しい事

**昇降時に受台や
リンク等の隙間に、手や足を
入れないでください。**



下降するリフトで腕を挟んだ。

下降するリフトで足を挟んだ。

守らないと

手や足がリフトに挟まれ、事故につながる可能性があります。



● リフトの操作は、リフトから離れた
場所で行ってください。

守って欲しい事

**ミツシヨンジャッキ等が
車両の下にある状態で、
下降させないでください。**



ミツシヨンジャッキが車両の下にある状態で下降させ、車両が浮き上がった。

守らないと

バランスが崩れ、車両落下につながる可能性があります。



● リフトの操作時は、車両の下に
人や物がないか確認してください。

WARNING

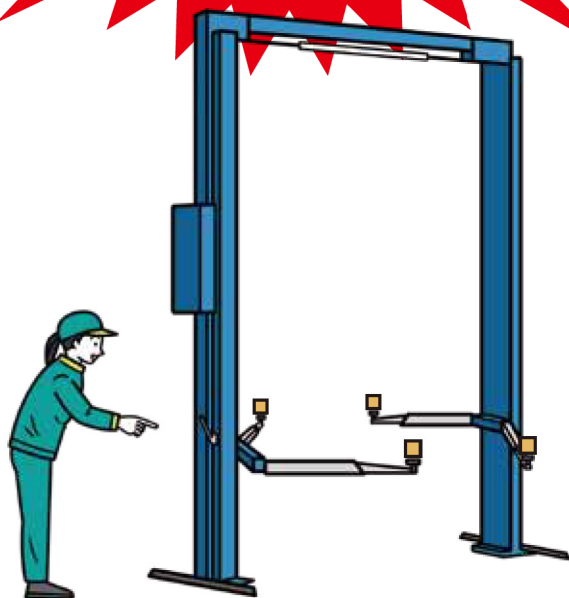
WARNING

WARNING

WA

守って欲しい事

**純正アタッチメント
以外でのご使用は
おやめください。**



アタッチメントが届かなかったため、木片を載せて使用した。

守らないと

昇降中または作業中の揺れや振動などで、車両落下につながる可能性があります。

事故例

**整備中木片が滑り落ち、
車両がバランスを崩して
車両が落下**

付属品のアタッチメントを使ってトラックを上げたかったが、燃料タンクにアームが当たってしまい、アタッチメントがリフティングポイントまで届かなかったため、木片をアタッチメントと車両の間に置いてリフトアップし作業を行っていた。部品を取り外す作業を行っているとき木片が滑り落ち、その後バランスを崩し車両が傾き落下した。



**● 純正のアタッチメントを
ご使用ください。**



LA AS



LB AS



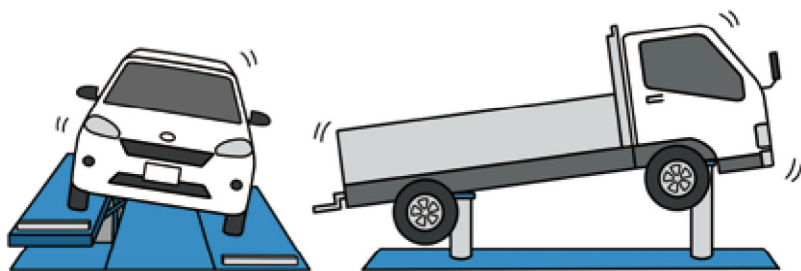
HA AS



HB AS

守って欲しい事

**車両が傾いた
状態でのご使用は
おやめください。**



左右、前後のアンバランス。

守らないと

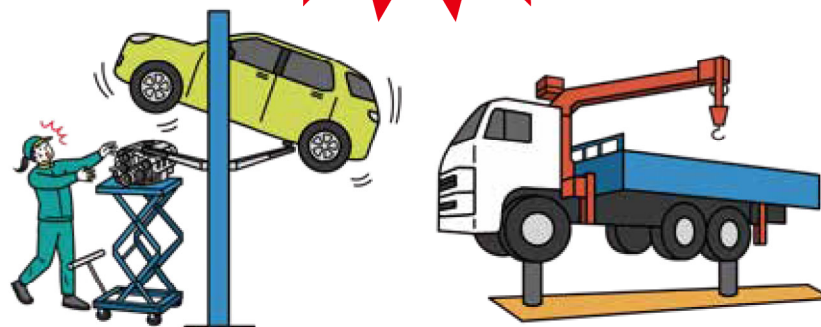
バランスが崩れ、車両落下につながる可能性があります。



- 車両が水平になっている状態で必ず使用してください。

守って欲しい事

**物の脱着等による
荷重バランスの変化に
注意してください。**



エンジンなど重い部品を外したら
バランスが崩れた。

車両後部に取り付けられたクレーンを
操作したらバランスが崩れた。

守らないと

バランスが崩れ、車両落下につながる可能性があります。



- 十分注意したうえで作業を行ってください。

守って欲しい事

作業は必ず降下止め装置のツメが
掛かった状態で行ってください。



降下止めツメが届いていない
状態で使っていた。



降下止めツメが解除された
状態で使っていた。

守らないと

万一の故障や破損が発生した際、事故につながる可能性があります。



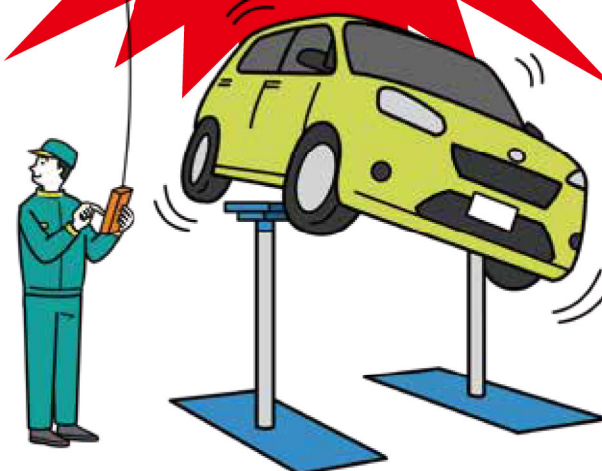
POINT

- 降下止めツメが正常に
掛かった状態か確認
してください。



守って欲しい事

リフトの操作は、
わき見をせず
行ってください。



わき見をしていて、傾いている事に気付かず操作をし続けた。

守らないと

異常の発見が遅れ、事故につながる可能性があります。



POINT

- リフトの操作は、常に車両の状態に
注目してください。

CAUTION

CAUTION

CAUTION

CAUTION

守って欲しい事

洗車対応機以外で洗車作業を行わないでください。



守らないと

水や洗浄液等の影響により、リフトの故障や安全性が損なわれる可能性があります。

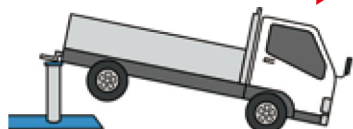


POINT

- **洗車対応機をご使用ください。**
ただし、適切なメンテナンスを行って頂く必要があります。

守って欲しい事

片上げ作業は禁止です。
(前後・左右共に) ただし片上げ専用
リフトは除く



守らないと

車両の破損や落下、リフト破損につながる可能性があります。

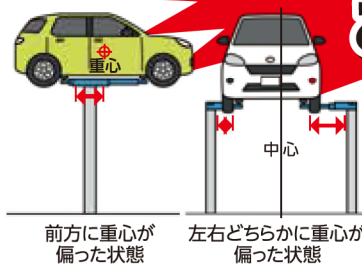


POINT

- **車両が水平になる状態でご使用ください。**

守って欲しい事

極端な偏荷重でのご使用はおやめください。



守らないと

バランスが崩れ、車両落下につながる可能性があります。



POINT

- **取扱説明書を確認し、車両を適切な位置にセットしてご使用ください。**

守って欲しい事

車両整備以外でのご使用はおやめください。



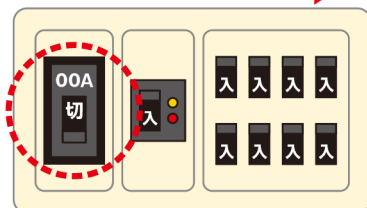
守らないと

思いもよらない事故につながる可能性があります。

終業後立体駐車として使用した。

守って欲しい事

終業後は必ずリフトの電源をお切りください。

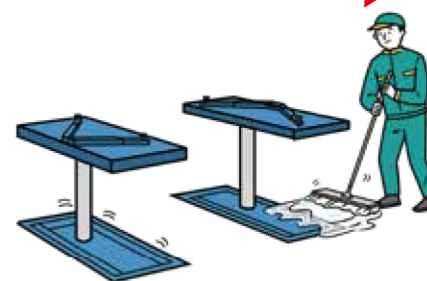


守らないと

電気のショートが原因でリフトが誤動作し、事故につながる可能性があります。

守って欲しい事

ピット内に異物や、水を入れないでください。



守らないと

異物や、水の影響により、リフトの故障や安全性が損なわれる可能性があります。

守って欲しい事

リモコンスイッチやコードリールを、無理に引っ張って使用する事はおやめください。

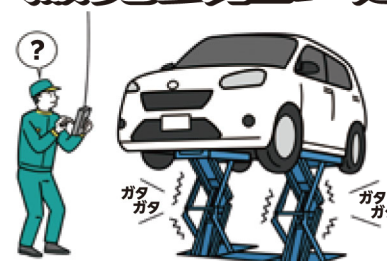


守らないと

配線切れや、外れにより、リフトが誤動作し、事故につながる可能性があります。

守って欲しい事

異常かと思ったら、直ちに使用を禁止し、お買い求めの販売会社に連絡してください。



守らないと

そのままご使用を続けると、思いもよらない事故につながる可能性があります。



実際には守れていない
事がありました。

今後は注意してくださいね。
また、周りで危ない作業を
している人がいたら注意を
してあげてくださいね。

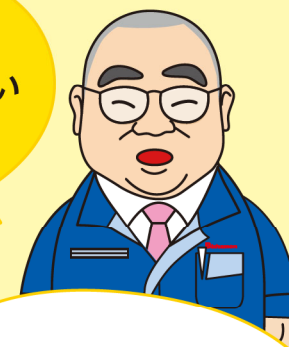


わかりました。



次に原因2位の
点検不履行について
教えてください。

わかりました。
皆さんにやって頂きたい
点検があります。



私たちにできる
点検はどんな事が
ありますか？

では、特に重要な点検を
紹介していきます。

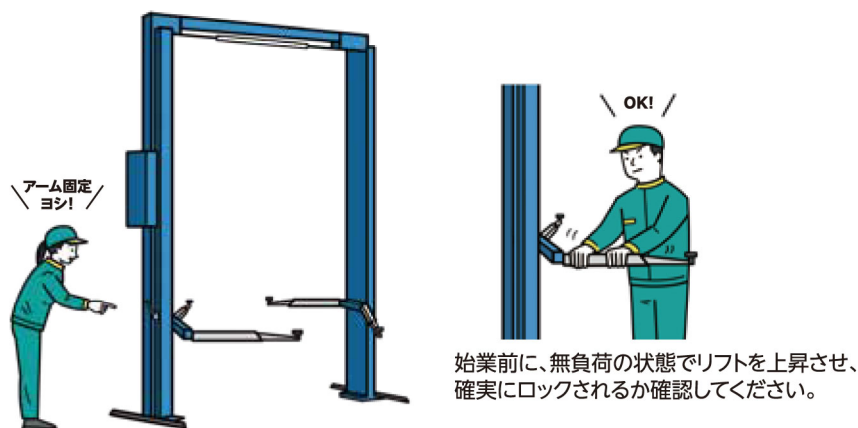


振れ止め装置

始業点検

**リフトを上昇させた時、
アームが旋回しない様に
ロックされていますか？**

確認して欲しい事



ロックされなかったら

使用を禁止し、直ちに販売会社に連絡し、修理を行ってください。

そのまま使用していると

**作業中にアームが旋回し、車両が落下し、
重大な事故につながる可能性があります。**

降下止め装置(ツメ)

始業点検

**リフトを上昇させた時、
降下止め装置のツメは確実に
ラックに掛かっていますか？**

確認して欲しい事



作動されなかったら

使用を禁止し、直ちに販売会社に連絡し、修理を行ってください。

そのまま使用していると

**リフトに異常が発生した時、一気にリフトが急降下し、
重大な事故につながる可能性があります。**

アーム・スライド受台

始業点検

スライドアームや スライド受台が抜け ない様になって いますか？

確認して欲しい事



思いっきり引っ張っても抜け
ないか確認してください。



ネジの欠落や、ゆるみがないか
確認してください。

抜けてしまったら

使用を禁止し、直ちに販売会社に連絡し、修理を行ってください。
ネジの欠落や、ゆるみがある場合は、適切な修理を行ってください。

故障していると

**作業中にアームや受台が抜け、車両が落下して
重大な事故につながる可能性があります。**

摺動部分

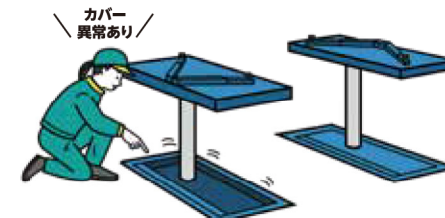
始業点検

摺動部分はスムーズに 動きますか？

確認して欲しい事



アームやスライド受台はスムーズに出し入れ
できるか確認してください。



カバー等はスムーズに動くか
確認してください。

重たい・引っ掛かりがある

確認が必要です。販売会社に連絡してください。

そのまま使用していると

**無理やり動かそうとし、手が滑ったり、
突然動き出し、ケガ等につながる
可能性があります。**

リモコンスイッチ・コードリール等

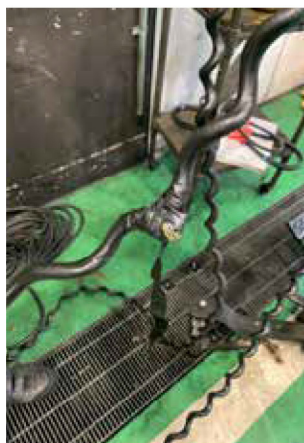
始業点検

ケース等の破損、コードに異常はありませんか？

確認して欲しい事



ケース等に破損がないか確認してください。



コードの破損、ねじれがないか確認してください。

異常があったら

交換が必要です。販売会社に連絡し、部品の交換を行ってください。

そのまま使用していると

リフトの誤動作や、感電につながる可能性があります。

チェーン(ワイヤー)

保守点検

チェーン(ワイヤー)に錆や削れ、キンクはありませんか？

確認して欲しい事



チェーンの錆や変形、キンクがないか確認してください。



チェーンにしっかり注油されているか確認してください。

錆やキンクがあった場合

使用を禁止し、直ちに販売会社に連絡し、修理を行ってください。
チェーン(ワイヤー)が乾いている場合は、取扱説明書に記載されている指定のオイルを使用し、注油してください。

そのまま使用していると

チェーン(ワイヤー)が破断し、重大な事故につながる可能性があります。

リフト外観

始業点検

破損・変形・錆は ありませんか？

確認して欲しい事



カバー等が浮き上がる等の変形がないか確認してください。



著しい錆がないか確認してください。

異常があったら

使用を禁止し、直ちに販売会社に連絡し、修理を行ってください。

そのまま使用していると

リフト破損による、重大な事故につながる可能性があります。

ピット内

始業点検

ピット内は綺麗な状態に なっていますか？

確認して欲しい事



ピット内に異物や汚水が溜まっていないか確認してください。



大雨等でピット内に水は溜まっていないか確認してください。

水没してしまったら

使用を禁止し、直ちに販売会社に連絡し、修理を行ってください。
ピット内は常に綺麗な状態を維持してください。

そのまま使用していると

リフトの作動不良の原因につながる可能性があります。

作動油

保守点検

作動油は変色していませんか？

確認して欲しい事



正常な作動油



白濁していませんか？



黒く汚れていませんか？

変色していたら

交換する必要があります。取扱説明書に記載されている指定の作動油に入れ替えてください。

そのまま使用していると

作動油が劣化した状態で使い続ける事で、作動不良につながる可能性があります。

給油

保守点検

指定箇所にグリスアップしていますか？

確認して欲しい事



グリスアップされた状態



グリスが完全に乾ききって錆ている状態

乾いていたら

グリスアップが必要です。取扱説明書に記載されている指定のグリスをご使用ください。

そのまま使用していると

異音の発生や、軸部の摩耗や食い付きにより、重大な事故につながる可能性があります。

アタッチメント

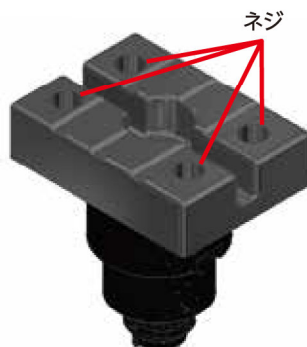
始業点検

**受ゴムに劣化はありませんか？
また、固定するネジの欠落や
ゆるみはありませんか？**

確認して欲しい事



受ゴムが劣化し鉄部分がむき出しになっていないか確認してください。



固定ネジの欠落・ゆるみがないか確認してください。

劣化していたら

販売会社に連絡し、純正部品を交換してください。
ネジの欠落や、ゆるみがある場合は、適切な修理を行ってください。

そのまま使用していると

**作業中に受ゴムが外れて車両が落下し、
重大な事故につながる可能性があります。**

自然降下

保守点検

**使用中リフトが目に見えて
下がってきませんか？**

確認して欲しい事



目に見えて下がらないか確認してください。



左右のリフトに段差が付かないか確認してください。

目に見えて下がる・段差が付く

使用を禁止し、直ちに販売会社に連絡し、修理を行ってください。

そのまま使用していると

**目に見えて下がってきた場合、
重大な事故につながる可能性があります。**

高圧ホース(配管)・シリンダー

始業点検

リフトから油が漏れていませんか？

確認して欲しい事

高圧ホース(配管)・シリンダー等からオイル漏れがないか確認してください。

オイルが漏れていたら

販売会社に連絡し、修理を行ってください。

そのまま使用していると

リフトが自然に下がり、事故につながる可能性があります。



アンカーボルト

始業点検

リフトは床にしっかり固定されていますか？

確認して欲しい事

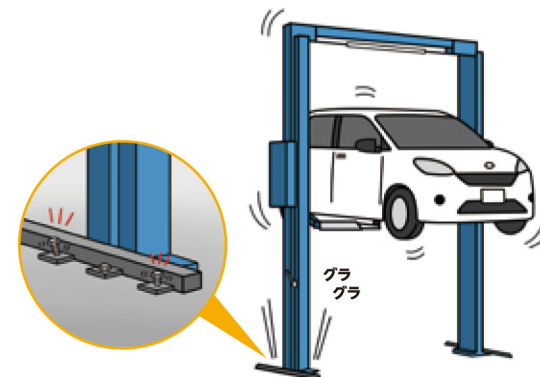
アンカーにゆるみがないか確認してください。

緩んでいたら

増し締めを行い、しっかり固定させてください。

そのまま使用していると

リフトが倒れ、重大な事故につながる可能性があります。



フィルターレギュレータ

始業点検

水抜きをしていますか？

確認して欲しい事

水溜まり、エア圧を確認してください。

毎日行ってください

取扱説明書を参考に、フィルターレギュレータの水抜き・エア圧の調整を行ってください。

そのまま使用していると

リフトが誤動作する可能性があります。



リフト本体

始業点検

エアー漏れはしていませんか？

確認して欲しい事

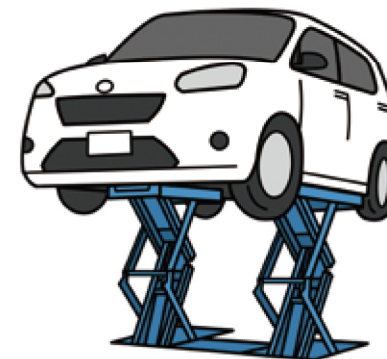
リフトからシューと音がしていないか確認してください。

シューと音がしていたら

使用を禁止し、直ちに販売会社に連絡してください。

そのまま使用していると

リフトが誤動作する可能性があります。

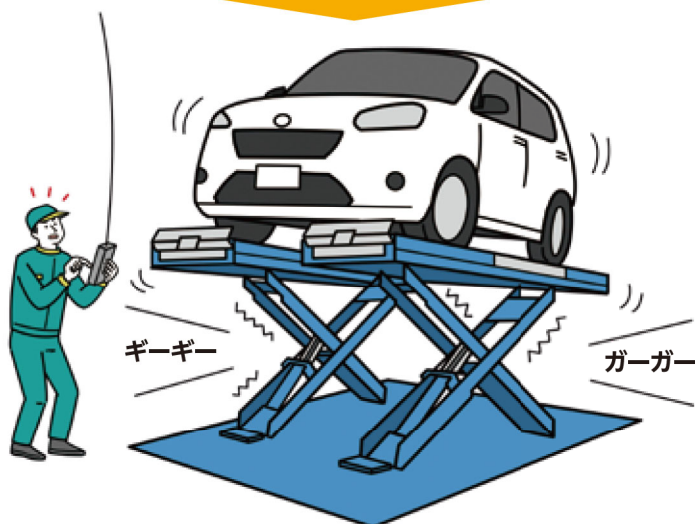


リフト本体

始業点検

リフトはスムーズに動きますか？

確認して欲しい事



異音や揺れなどないか確認してください。

異変に気付いたら

使用を禁止し、直ちに販売会社に連絡してください。

そのまま使用していると

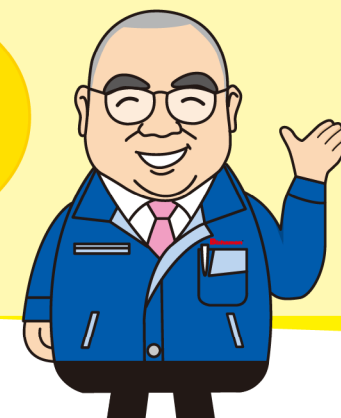
**重大な事故につながる可能性があります。
販売店に連絡し、原因を追究してください。**



リフトの機能を維持し、安全にご使用いただくためには、定期的な交換が必要です。

補修部品等	交換の目安
受ゴム	1年に1回
ワイヤー類(洗車使用)	4年に1回(1年に1回)
チェーン類(洗車使用)	4年に1回(2年に1回)
油圧用油脂類	設置後1年、その後3年に1回
油圧用パッキン類	5年に1回
ホース類	5年に1回
リール・ケーブル類	5年に1回
電気部品・スイッチ類	5年に1回

表はあくまでも目安ですので、定期的に専門家(P.43)による点検をお願いします。





正しい使い方を理解し、
日々の点検を行い、
リフトが常に安全な状態で
作業する事が大切ですね。

そうなんです。
リフトも皆さんが整備する自動車
同様に、定期的に点検を行う事で
安全が維持できるんです。



今後点検を行いたいと
思いますので、点検について
教えてください。

分かりました。



お客様で行って頂ける点検

始業点検

毎日

その日の作業を安全に行なうために、仕事にかかる前にチェックするものです。

(主な作業内容: 外観チェック、動作不良の確認等)

保守点検

月1回

ご使用のリフトを安全にお使いいただく状態を維持するために必要なものです。常に安全な状態を維持するために定期的に行ってください。(主な作業内容: 各摺動部分の清掃&グリス充填、各箇所錆び確認等)

点検内容につきましては、取扱説明書に記載が
ありますので、そちらをご覧ください。

専門家による点検

定期点検

年1回

定期交換部品などの判断には専門知識が必要になります。

一般社団法人日本自動車機械工具協会認定のリフト点検資格者の点検をご活用いただく事で、より安全にリフトをご使用いただく事ができます。

リフト点検資格者認定証

第〇〇〇〇〇号

氏 名 〇〇〇〇〇

生年月日

交 付 日

有効期限

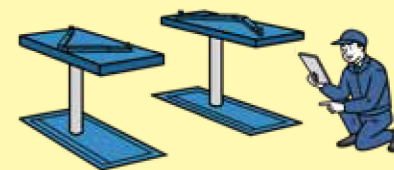
社団法人

日本自動車機械工具協会

東京都新宿区新宿7-23-5

会員会社名 株式会社〇〇〇〇〇

専門業者による
定期点検も
しっかり受けよう!



ご購入いただきました販売会社様にご相談ください。



点検の重要性が
分かりました。
事故を起こす前に異常を
発見することが重要ですね。

そうです。
異常を早く発見することは、
他にもこんなメリットが
あるんです。



異常を早期に発見する事によるその他のメリット

早期に発見することで 補修部品を早く注文でき、事前に修理計画がたてられる。

補修部品の中には、その日に出荷できる物もありますが、
数ヶ月お時間をいただく場合もあります。
故障の箇所によっては、リフトをご使用できなくなる事もあります。
その間車両を整備できなくなり、結果としてお客様にご迷惑を
お掛けしてしまう事になります。

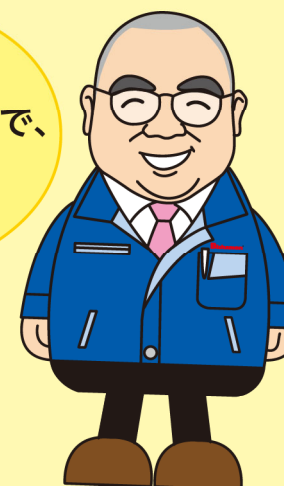
早期に発見することで 補修費用を抑える事ができる。

故障を早期発見、早期修理を行っていただく事で、補修費用を抑える事が
できます。またリフトをより長い期間ご使用いただく事ができます。

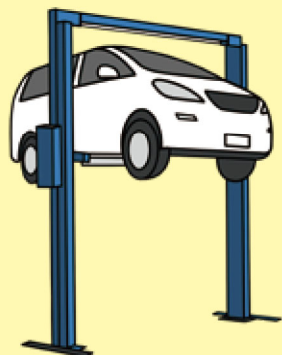


正しい使用方法を習得し、
点検を行い事故を起こさない
ようにしていきます。

定期的にプロによる
定期点検を活用いただく事で、
より安全に作業して
いただけます。



リフトの種類



2柱式リフト(NSA・NSP 等)

2本の柱に取付けられたアームを使用して車両を持ち上げるリフト。故障が少なく、自動車整備用リフトを代表するリフト。



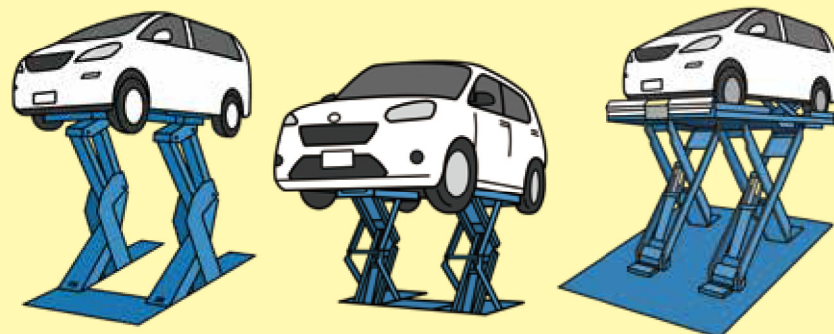
4柱式リフト(FP 等)

4本の柱を使って車両を持ち上げるリフト。



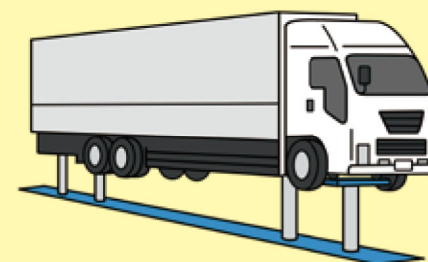
埋設式リフト(NNZ・FL 等)

シリンダーを床の中に埋め込んで設置。パンタ式リフト式と比べ非常にスッキリした構造が特徴。スピード重視のプレートタイプ・ドライブオンタイプと重整備重視のスイングアームタイプがある。



パンタ式リフト(ASC・BSC・MUS 等)

リンク機構でパンタグラフの様に伸び縮みをして車両を持ち上げるリフト。埋設式リフトに比べて床からの深さを浅くできる為、多層階等にも設置できる特徴がある。スピード重視のプレートタイプ・ドライブオンタイプと重整備重視のスイングアームタイプがある。



ツインリフト(FTW 等)

大型のバスやトラックを持ち上げる大型リフト。前後(場合によっては中間)のリフトを使って車両を持ち上げる。



移動式リフト(FJ・LFJ 等)

大型のバスやトラックを持ち上げるリフト。エア駆動式で移動式の為導入が簡単。